

政令指定都市におけるごみ処理基本計画のスローガン等について

都市名	計画期間	スローガン等	基本理念等	基本方針等
札幌市	平成26～29年度 (4年間)	スリムシティさっぽろ計画	環境低負荷型資源循環社会(都市)の実現	1 発生するごみ量を低減するとともに、ごみ処理に伴う環境負荷をできる限り少なくする 2 費用対効果を十分考慮し、かかる費用を最小限に抑える 3 市民・事業者・札幌市の協働によるごみ減量・リサイクルの取組を推進する
仙台市	平成21～32年度 (12年間)	—	1 資源循環都市づくり～更なる循環型社会の構築 2 低炭素都市づくり～低炭素社会の構築に向けた統合的な取り組みの推進 3 市民・事業者・市の連携や三者が一体化した施設の推進	
さいたま市	平成24～33年度 (10年間)	めぐるまち(循環型都市)へのアプローチ 第3Round～	ともに取り組み、参加するめぐるまち(循環型都市)“さいたま”の創造	1 資源循環型社会経済システムの確立(市民・事業者・行政の協働によるごみの発生・排出の抑制とリサイクルの推進) 2 資源循環型廃棄物処理システムの確立(効率的で環境負荷の少ないごみ処理システムの構築)
横浜市	平成26～29年度 (4年間)	G30のその先へ ヨコハマ3R夢(スリム)プラン	市民・事業者・行政が更なる協働のもと、3Rを推進するとともに、なお残るごみを適正に処理することで、限りある資源エネルギーの有効活用と確保に努め、環境モデル都市として、環境負荷の低減と健全な財政運営が両立した持続可能なまちを目指します。	1 三者が取り組む3R行動 2 安全で安定した処理・処分 3 よりよい生活環境の選択 4 市民の視点に立ったサービスの向上 5 コスト意識と適正負担
川崎市	平成25～27年度 (3年間)	かわさきチャレンジ・3R 「CCかわさき“エコ暮らし”」	地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して	1 限りなくごみをつくらない社会を創ること 2 市民・事業者・行政が信頼し協力し合える関係を築くこと 3 市民の健康的で快適な生活環境を守ること
相模原市	平成25～30年度 (5年間)	循環型社会形成 さがみはらプラン21 ～ 未来へつなぐ循環の環 ～	ともにつくる 資源循環型都市 さがみはら	1 4Rの推進と循環型スタイルの確立 2 資源を循環させる社会システムの構築 3 市民・事業者・行政の協働によるごみを出さない環境づくり
新潟市	平成24～31年度 (8年間)	新潟市ごみ減量プログラム ～ ともにつくる環境先進都市 ～ 「81万人のエコな暮らし サイ挑戦 めざせ3Rシティ にいがた	市民・事業者・市の協働のもとともにつくる環境先進都市	1 家庭系ごみを減らす3R運動の推進と三者協働 2 事業系ごみの排出抑制と資源化の推進 3 違反ごみ対策ときれいなまちづくりの推進 4 収集・処理体制の整備
静岡市	平成27～34年度 (8年間)		「もったいない」で目指す循環型のまちづくり	1 廃棄物のさらなる減量に向けた協働の推進(4Rの推進) 2 効率的かつ安定的な廃棄物処理体制の確保
浜松市	平成26～40年度 (15年間)		ともに歩む3Rとごみ減量の道 ～go forward(前へ)～	1 ごみの減量と資源化を推進します 2 意識啓発と環境教育を推進し、住みよいまちづくりに努めます 3 安定的かつ効率的なごみ処理と資源化体制の整備を図ります
名古屋市	平成20～32年度 (13年間)		「環境首都なごや」への挑戦	ごみも資源も、減らす、生かす

都市名	計画期間	スローガン等	基本理念等	基本方針等
京都市	平成27～32年度 (6年間)	新・京都市ごみ半減プラン ～ 資源の更なる有効利用と環境負荷 の低減を目指して ～	市民力・地域力が築く世界をリードする環境モデル都 市・京都	1 そもそもごみを出さない 2 ごみは、資源可能な限りリサイクル 3 ごみは安全に処理して最大限活
大阪市	平成24～27年度 (3年間)		「さらなる3Rの推進」と 「経営形態の抜本的改革」	1 3Rの推進 2 市民・事業者との連携の推進 3 民間化・広域化の推進(経営形態の抜本的改革) 4 適正処理の推進 5 環境への配慮
堺市	平成18～27年度 (10年間)		三者協働による環境負荷の少ない循環型のまちづくりをめざして	1 「ごみ」の発生・排出が抑制されるシステムづくり 2 「製品」等が再利用されるシステムづくり 3 「資源」が循環的に利用されるシステムづくり 4 「環境」への負荷が少ない適正処理のためのシステムづくり
神戸市	平成23～32年度 (10年間)		「もったいない！」で築く 循環型都市”こうべ”	1 「低炭素社会」、「自然共生社会」にも資する「循環型社会」の実現 2 「発生抑制・再使用」の上流対策に重点をおいた施策の総合的 展開 3 神戸の特色を活かした「協働と参画」の取り組み推進
岡山市	平成24～37年度 (14年間)	ごみ減量、まずCUT【マスカット】プラン	環境に配慮した持続可能な資源 循環型社会の構築	1 ごみゼロ社会に向けた4Rの促進 2 市民・事業者・行政による参加・協働の促進 3 市民サービスの向上 4 事業系ごみの減量化・資源化 5 環境教育の充実 6 安全・安心・安定的な処理体制の確保 7 きれいなまちづくりの推進
広島市	平成27～36年度 (10年間)	ゼロミッションシティ広島への挑戦	ゼロエミッションシティ広島の実現	1 市民・事業者・行政が一体となったごみの減量とリサイクルの推進 2 安定的なごみ処理体制の確保 3 分別区分・収集運搬体制の再構築 4 コストの削減 5 ごみのないきれいなまちづくりの推進
北九州市	平成23～32年度 (10年間)	—	市民・事業者・NPO・行政など地域社会を構成する各 主体が主体的・協調的に3R・適正処理に取り組むこと を通じ、“持続可能な都市のモデル”を目指します。	1 最適な「地域循環圏」の構築 2 低炭素社会、自然共生社会への貢献 3 環境国際協力・ビジネスの推進
福岡市	平成24～37年度 (14年間)		元気が持続する循環のまち・ふくおか	1 循環型社会づくりのさらなる推進 2 処理の優先順位に基づく適正処理の推進 3 持続可能な社会の実現に向けた施策の推進
熊本市	平成23～32年度 (10年間)	—	市民・事業者・行政の三者協働により、ごみを出さな い、資源を生かす、循環型社会の構築を目指します。	1 ごみ減量・リサイクルへの積極的な参画と協議を推進します 2 発生抑制・再使用・再生利用の取組を促進します 3 適正かつ環境に配慮したごみ処理体制の確立に努めます
千葉市	平成24～33年度 (10年間)	まだできる！と取り組む ごみ削減・一歩先へ	1 ごみの減量による低炭素社会及び持続可能な社会 構築への貢献 2 さらなる資源化の拡充による焼却ごみの継続的な 削減 3 市民・地域・事業者・行政の連携による循環型社会 の構築	1 市民・事業者・市の協働によるごみを出さない社会づくりを推進 します。 2 分別の徹底・推進・拡充による高度な資源化への挑戦により、 焼却ごみの継続的な削減を目指します。 3 低炭素・資源循環へ貢献する、経済・効率性と安定・継続性に 優れたシステム構築を目指します。